

青年委員会だより

令和5年10月1日（第258号）

青森県建築士会青森支部青年委員会

4年ぶりに開催となった建築体験ウォッチですが、無事に終わることが出来ました。ご協力頂いた関係団体企業様、3連休を2日も頑張った委員の皆さん、そして、支部長をはじめとする先輩方々、本当にお疲れ様でした。反省会後には、全体での仕上げを予定しておりますので、よろしくお願い致します。

『建築体験ウォッチ 2023』 1日目



受付初日



左官ブースの様子



左官完成



ガラスブースの様子



スタンドグラス完成



板金ブースの様子



銅板レリーフ完成



県ブースの様子



木工ブースの様子



本棚完成



鉄筋結束体験中



タイルブースの様子



設計ブースの様子



ストロー建築完成



認定証第一号!!

『建築体験ウォッチ 2023』 2日目



ガラスブースの様子



新人研修中?!



サンプル出来たよ!



スタンドグラス完成



板金ブースの様子



木工ブースの様子



本棚完成



タイルブースの様子



コースター完成



今年の行列



鉄筋ブースの様子



設計ブースの様子



ストロー建築完成



左官ブースの様子



異国から2日連続の参加!

(※裏面へつづく)

『建築体験ウォッチ 2023』

新型コロナウイルスによるイベントの中止が続いたことにより、4年ぶりの開催となりました。4年ぶりということで、7月から準備を進めてきたわけですが、運営側との打合せは、7月26日の会議以来行われていませんでした。リーフレットの初回確認も8月末となり、駐車券や実施計画書に至っては、開催1週間前となる等、運営側の準備がこちらに追い付いていない状況でした。そこで、普段は前日入りをしないのですが、ブースがちゃんとできているか等の不安感から、松野、片山、川畑の3名で前日のブース確認に行きました。会場入りしてみると、不安感が的中！！左官ブースにテーブルが無かったり、待機場所に椅子が設置されていなかったり、一番は、電源用のドラム3台とガラスブース用の延長コードが用意されていないこと…。急遽、現場担当の方に確認すると、既にテーブルと椅子の在庫が無くなっており、ドラムと延長コードも用意出来ないとのこと…。そこで、各ブースに配置されているテーブルと椅子でやりくりし、ドラムと延長コードはこちらで準備することとし、受付での注意事項等のポスターを張り終え、何とか準備が間に合いました。

迎えた9月16日の建築体験ウォッチ1日目。早めに会場へ行くと、既に開場されており、運営側のやる気を感じつつ、準備に取り掛かりました。前日確認で受付の看板がなかったのですが、こちらのチェックミスもあり諦めていたところ、さすがは看板娘の川畑さんが、徹夜で制作してくれました。編集長松野はと言うと…4年のブランクが大きく、ひとりパニックになりながら駆け回り、気付けば開始10分前に！目の前には、行列が出来ていました。その光景を目の当たりにし、メガホン片手に呼びかけを行うも反応なし…。おかしいと思っていると、その行列はすべて県のブースである「ものづくり教室」のものだったのです。リーフレットを良く見ると、1回5組限定、1日20組限定と記載されているではありませんか！調子に乗った恥ずかしさと限定に弱い青森県民を見ながら、クレーム対策で行列を逆方向に先導していると、ようやく第一号のお客様が！受付前にご案内し、建築体験ウォッチ1日目スタートしました。初日と言うこともありますが、全く行列が出来ない状態が続いたものの、旅行中なのか異国から参加の少年や、1つ目のブースを終わってすぐに次のブースに行ける状態だったこともあり、初日からスタンプを7個以上集め、『こども建築士認定証カード』を申請した子がいました。

9月17日、建築体験ウォッチ2日目。在庫確認の作業から始まりました。前日、あまり参加者がいなかった感じがありましたが、比較的簡単に製作出来るタイルブースが人気を博し、他のブースが思ったより在庫を抱えていた中、ほぼ予定通りの在庫数となり、追加でコースターの木枠を作成する等大忙しでした。あとは、目の前に行列が出来ただけ！と待っていましたが、2日目の行列も、ものづくり教室への予約のもの…。スタートダッシュが遅かったので、今年初めて参加し、受付嬢を務めることになった工藤彩香さんに、サンプルの制作を兼ね、ステンドグラスを体験してもらいました。初めての経験で慣れない作業の中でも楽しんでいる様子が伺えましたが、ブースが子供たちで埋まってくると、ガラスブース高橋先生チェックが中々来ない状態が続き、約10分も待たされていました。開始後約30分でサンプルが完成し、無事受付嬢に戻りました。3連休の真ん中からか、時間が進むごとに参加者が増え始め、午後の部開始前には、念願の行列が！！以前のような屋外までの行列は出来なかったものの、アスパム西側出入口付近まで行列が出来ました。そして、今回もモザイクタイルで黄色いネズミ？！のキャラクターが大人気となり、黄色のタイルが在庫不足になりました。そんな中でも嬉しかったのは、2日目も参加してくれた異国の少年！残念ながらスタンプ6個で時間となってしまい帰りましたが、十分に楽しんでくれたようでした。

編集時、主催者発表の入場者数について連絡が来ていませんが、今年は中体連やその他イベントが重なったこともあり、例年に比べ少ない印象でした。参加して頂いた皆さん、2日間本当にお疲れ様でした！！

建築体験ウォッチが無事終了しました。アスパムでの開催が5回目を迎えましたが、前回新たな試みで始めた「築-1 グランプリ」は、4年ぶりの開催ということもあり、余裕が出来たら復活という形としました。実際、前回の終了後反省点がかなり多かったこともあり、4年ぶりともなると準備が間に合わない判断したところでもあります。何にせよ、無事に終了出来たことは、ご協力頂いた皆さんのおかげです。本当にありがとうございました。そして、青年委員会だより編集・発行後、9月29日に行われる反省会後にはご協力頂いた関係団体企業様を含めた全体の打上げを行う予定です。スッポン、ふぐと続いた鍋シリーズですが、今回はどんなお鍋？！料理となるのか、今から楽しみです。建築体験ウォッチご参加の皆さん、お疲れ様でした。

建築体験ウォッチ全体打上げ 日時未定

FAX017-723-7105 mail info@aaba.gr.jp のいずれかでご連絡ください。

会場未定 (出席 ・ 欠席)

どちらかに○をつけて返信ください

氏名

TEL